



Sun StorageTek™ StreamLine™ SL8500 Modular Library System



Highlights

• データ統合

卓越した拡張性を備え、複数種類のメディアとOSをサポートするSun StorageTek™ StreamLine™ SL8500は、多数の小規模ライブラリを1台に統合するのに最適なハイパフォーマンス・システム

• リソースの共有

メインフレーム／スーパーコンピュータ／UNIX®／Linux／Microsoft Windows環境との高い親和性を実現。

卓越した効率のSun StorageTek T10000、高速アクセスのSun StorageTek T9840、容量重視のSun StorageTek T9940、価格重視のSun StorageTek SDLTやSun StorageTek LTO Ultriumといった各テープ・ドライブ製品を、ニーズに応じて選択可能

• 可用性の向上

システムを停止することなく、ドライブやカートリッジ・スロットの追加が可能。ホットスワップに対応した冗長構成のロボティクス／電源／各コンポーネントがシステムの可用性を最大化

• スループットの向上

Sun StorageTek StreamLine SL8500の高性能ロボティクスが、予測不能なワークロードの急増や将来のスループット・ニーズの増加にも適切に対応

• 優れた拡張性

1,448スロット～300,000超のスロットまで拡張が可能。ストレージ要件の急激な変化にも柔軟に対応

• 省スペース

省スペースで極めて高密度なストレージ環境を実現。データセンターを最大限に活用可能

• RoHS指令対応



➤ ストレージ要件を満たすために予想外のIT予算を費やしているのであれば、現状の環境を維持しつつ、データ・アクセス戦略を簡素化する方法を考えるべきでしょう。Sun StorageTek StreamLine SL8500は、このような課題の多くに応えるストレージ基盤です。さらに、スケーラブル・ストレージ・ソリューションで業界をリードしているSunのエンジニアによるサポート体制も整っています。可用性を最大化しコンプライアンス環境の整備に貢献するSun StorageTek StreamLine SL8500は、セキュリティや柔軟性の最大化はもとより、コストや業務への影響を最小化することで効率的なデータ運用環境を実現します。

最大150PB(ペタバイト)まで容量拡張の可能なSun StorageTek StreamLine SL8500は、企業の生命線ともいえる情報資源のインテリジェントなアーカイブ環境を、極めて柔軟かつ効率的に実現します。データの保護と管理に精通したSunだからこそ提供できるソリューションです。

容易なデータ統合を実現

Sun StorageTek StreamLine SL8500は幅広く異なる種類のテープ・メディア混在環境をサポートするだけでなく、エンタープライズ・コンピューティング基盤の統合と管理に必要なインタフェースを提供し、データ保護とアーカイビング・ソリューションの両方を実現します。

異なるバックアップ・アプリケーションからシームレスにテープ・ライブラリを共有できるため、データ統合が更に容易に行えます。また、Sun StorageTek Any Cartridge Any Slotテクノロジーにより、複数種のメディアが混在しても物理的なパーティショニングが必要なくなるため、多様なテープ・メディアへのアクセスが更に容易になります。

RAS(信頼性/可用性/保守性)

クリティカルなデータを運用しているストレージ環境にダウンタイムは許されません。特に不慮のダウンタイムがビジネスへ与える影響には計り知れないものがあります。Sun StorageTek StreamLine SL8500は、ロボティクスの複数台構成を含むホットスワップ対応/冗長化コンポーネントの洗練されたアーキテクチャで、ライブラリ環境の継続運用を支援します。

Sun StorageTek StreamLine SL8500では、ユーザが求める可用性レベルに応じて、冗長化コンポーネントを追加することができます。Sun StorageTek RealTime Growth™により、計画的な運用停止を必要とせず、容易にスロットやテープ・ドライブを追加することが可能です。Sun StorageTek StreamLine SL8500は、ニーズの変化に、柔軟に対応していくことが可能です。

優れた管理性

Sun StorageTek Library Console™ソフトウェアが、リモートから容易に監視/管理が可能なネットワークベースのオペレータ・パネルを提供します。また、オプションのタッチスクリーン式ローカル・オペレータ・パネルにも対応します。ローカルのオペレータ・パネルで利用可能な基本的な機能は、Ethernetベースのリモート・インタフェースから利用することが可能です。Sun StorageTek StreamLine SL8500の卓越したパフォーマンス/優れた拡張性/比類のない信頼性が、クリティカルな情報へのアクセスを更に容易にします。完全に統合されオートメーション化されたライブラリ環境が、最高水準のエンタープライズ・クラスのテープ・システムを実現します。

データ保護とアーカイブ

Sun StorageTek StreamLine SL8500は、優れたパフォーマンス/高い信頼性を備えたバックアップ環境/インテリジェントなアーカイブ機能など、オープン・システムとメインフレームの両方の環境でエンタープライズ・クラスの要件に応えられるよう開発されています。予測外の高負荷にも適切に対応できる高速なロボティクスを備え、システムを停止することなく容量の追加やスループットの向上が可能です。

バックアップ・ソリューション

Sun StorageTek StreamLine SL8500は、バックアップ・オペレーションからのデータ統合に最適なソリューションです。異機種混在環境における複数種類のテープ・メディアの混在をサポートしているため、パーティション管理を必要とせずに、サーバ/アプリケーション/多様なテープ・メディア間でライブラリを共有することが可能です。

オプション

- RealTime Growth機能
- 冗長化ロボティクス
- N+1または2N冗長化電源
- 電子装置系統の冗長化
- 1~2の、39カートリッジCAP(カートリッジ・アクセス・ポート)
- タッチスクリーン式の操作パネル
- リモート監視機能

専門的なストレージ・サポート

ストレージの問題に対しては、Sunのサービス担当部門がお客様に協力します。ストレージ性能を最適化し管理する統合サービスとソリューションを提供します。Sunの顧客サービスは、技術投資が保護され、変化に対応できるビジネス価値をお客様にもたらします。Sunは、お客様のコスト削減や業務リスクの軽減/情報資産の有効活用といった取り組みをサポートします。Sunのコンサルティング部門は、法規制の問題や複雑なストレージ拡張/リソース管理/スケラビリティの問題に対するソリューションをシンプルで明確な選択肢としてご提供いたします。



Sun StorageTek StreamLine SL8500 Modular Library Systemの内部

Sun StorageTek™ StreamLine™ SL8500 Modular Library System

Sun StorageTek StreamLine SL8500 Modular Library Systemの仕様

ドライブ	種別	SDLT600	DLT-S4	LTO Ultrium Generation 3	LTO Ultrium Generation 4	T9840C	T9940B	T10000	
ドライブ	搭載数	ライブラリ1台構成		ライブラリ32台構成*		64台			
	ドライブ転送速度(非圧縮時)	36MB/秒	60MB/秒	80MB/秒	120MB/秒	30MB/秒		120MB/秒	
	ライブラリ最大転送速度(非圧縮時)	129.6GB/時	216.0GB/時	288.0GB/時	432.0GB/時	108.0GB/時		432.0GB/時	
	ライブラリ最大転送速度(非圧縮時)	8.2TB/時	13.824TB/時	18.4TB/時	27.6TB/時	6.9TB/時		27.6TB/時	
カートリッジ	単体容量(非圧縮時)	300GB	800GB	400GB	800GB	40GB	200GB	500GB	
	スロット数	1,448 / 3,000 (SEM*1 1台追加時) / 4,500 (SEM2 1台追加時) / 6,500 (SEM3 1台追加時) / 8,000 (SEM4 1台追加時) / 10,000 (SEM5 1台追加時) スロット							
	ライブラリ最大容量(非圧縮時)	434.0TB	1,158.4TB	579.2TB	1,158.4TB	57.9TB	289.6TB	724.0TB	
	ライブラリ最大容量(非圧縮時)	3.0PB	8.0PB	4.0PB	8.0PB	0.4PB	2.0PB	5.0PB	
カートリッジ・アクセス・ポート (CAP)	スロット数	ライブラリ1台構成時 最大 90.0PB							
	ライブラリ32台構成*1 最大	ライブラリ1台構成時は標準1CAP (39スロット)、最大2CAP (78スロット)、ライブラリ32台構成時は最大64CAP (2,496スロット)**							
ロボティクス・リアリアビリティ	オーデットタイム(冗長HandBots共)	12分以内(ライブラリ1台構成)、60分以内(ライブラリ32台構成)							
	ロボティクス毎のドライブ呼び出し時間(平均)	11秒以内							
可用性	MEBF / MSBF (HandBot毎)	2,000,000回							
	ロボティクス制御インタフェース	TCP/IP (IEEE 802.3 / 100BASE-T / 半二重)							
電源	定格電圧	200~240V							
	定格周波数	50~60Hz							
寸法(突起物を含まず)と重量*4	定格電流	24A@200V							
	入力電流	72A@200V							
	消費電力*3	14,400VA 12,960W							
	発熱量	44,230BTU/時 11,150Kcal/時 46,660KJ/時							
動作環境	温度	170.8cm / 276.9cm / 236.6cm / 2.835kg							
	湿度	170.8cm / 276.9cm / 236.6cm / 3.640kg (SEM 1台)							
	騒音	170.8cm / 372.1cm / 236.6cm / 4.445kg (SEM 2台)							
	動作時	170.8cm / 467.4cm / 236.6cm / 5.250kg (SEM 3台)							
	非動作時	170.8cm / 562.6cm / 236.6cm / 6.055kg (SEM 4台)							
主な準拠規格*5	安全性能	UL60950, EN60950, 他							
	RFI/EMI	EN55022 Class A, VCCI Class A, 他							
オペレーティングシステム	オペレーティングシステム	UNIX®, Solaris™, Microsoft Windows, Linux							
	管理システム	複数のテープ・メディアとOSに対応し、セルの場所を固定化しない							
管理システム	デジタル・ビジョン・システム	独自のデジタル・カメラ・ビジョン・システムが継続的なキャリブレーションとバーコード認識を実行							
	オペレータパネル	TCP/IPによるリモート監視							
	自動クリーニング	テープドライブ・クリーニングのための、異なるドライブ・タイプに対応した専用クリーニング・カートリッジ・スロット、ライブラリもしくはソフトウェア・コマンドにより利用							
	自動認識	全てのドライブ / メディア・タイプ / スロット / CAPに対する自動認識と自動構成							
継続的な自動キャリブレーション	定期的なメンテナンスやアライメント調整が不要								

*1 将来的には、Sun StorageTek StreamLine SL8500を32台接続したライブラリ構成が可能になります。
 *2 SEM:ストレージ拡張モジュール。
 *3 定格値をもとに算出したものです。実消費電力ではありませんので、ご注意ください。
 *4 重量は、2N電源/4ロボット、ドライブ、カートリッジを含みます。
 *5 適合している規格の中から、代表的なものを記載しています。
 本製品の保証内容の詳細については、<http://jp.sun.com/service/support/warranty/>をご覧ください。



Sunはチーム・マイナス6%に参加しています。